

実施計画事業名		環境基本計画推進事業			評価対象年度	平成 22 年度		
評価担当部署		総務部地域振興課			課長(主幹)名	布施 茂		
総合計画体系	分野	0	地域経営(自治)					
	政策	1	持続可能な地域社会づくり					
	施策	2	人と自然が共生した環境社会の実現を目指します					
	関連施策							
現状と課題	本市では平成15年に「環境基本条例」を制定、平成18年には「環境基本計画」を策定し、人と地球にやさしい自然エネルギーを積極的に活用するまちづくりを行なっており、風力発電施設の稼働や大規模太陽光発電実証研究の実施といった成果を生んでいる。今後は、市民・事業所・行政がより一体となった取り組みを行っていきけるような行動計画の策定が急務となっている。							
目的	「環境基本計画」を推進し、環境に対する市民の意識の醸成を図る。							
5ヶ年開の	<ul style="list-style-type: none"> 環境基本計画における重点施策を地域一丸で取り組みを行うため、市民・関係団体・事業者等で組織する「環境づくり会議」を設立し、目標を設定して具体的な取り組みを行う。 これらの取り組みや地球温暖化対策、及び新・省エネルギーの推進を行う中で「環境都市宣言」を行う。 地球温暖化対策実行計画の二酸化炭素の削減目標達成に向けて、地域が一丸となって様々な取り組みを行う。 							
成果指標	名称		単位			21 年度	22 年度	25 年度
	二酸化炭素排出量の削減率(1990年比)		%		目標	8.3	8.3	13.3
説明	平成21年度に策定した本市の「地球温暖化対策実行計画」の数値を算出。地方公共団体実行計画策定マニュアルを基にエネルギー消費量を使用して算出するとともに、本市の各取組状況を勘案して算出。				実績	8.3	8.3	
活動指標	名称		単位			21 年度	22 年度	25 年度
	地球環境への負荷軽減のための活動件数		件数		目標	なし	↑	↑
	説明	今後、環境づくり会議で検討・決定する環境保全活動の取り組み件数				実績	なし	5
					目標	-	-	-
	説明					実績		
					目標	-	-	-
	説明					実績		
					目標	-	-	-
説明					実績			
事業費の実績			単位	21 年度 (決算)	22 年度 (評価年度決算見込)	23 年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)		千円	3,855	94	177		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	0	0	0		
	一般財源		千円	3,855	94	177		
	この事業にかかる職員数		人/年	0.63	0.54	0.54		
人件費(B)		千円	4,363	3,667	3,667			
計(A+B)		千円	8,218	3,761	3,844			
状況変化	<p>実施計画当初(平成21年～)からの状況変化</p> <p>平成23年3月1日「環境都市宣言」</p> <p>平成22年度「地球温暖化対策実行計画」完成、計画期間を平成23年度から32年度までの10年間とする。二酸化炭素25%削減目標(1990年比)</p>							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<p>a a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある)</p> <p><cの場合は、なぜかを分析して記入する></p> <p>二酸化炭素の削減率については、23年度からの地球温暖化対策実行計画に基づき算出することにしており、平成18年度の算出数値を平成21、22年度の削減目標及び実績数値として記載した。</p>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<p>a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
コ ス ト 効 率	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか
	<p>b a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p> <p>平成22年度に完成した地球温暖化対策実行計画に基づき、具体的な事業について「環境づくり会議」などで市民、事業者等と検討していく。</p>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	<p>a a 問題なし b 改善の余地がある</p> <p><bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
総 合 評 価	A 概ね問題なし
	<p><A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する></p> <p>平成22年度に完成した地球温暖化対策実行計画に基づき、具体的な事業について「環境づくり会議」などで市民、事業者等と検討していく。</p>

【2次評価】

成 果	a	細事業の構成	a	細事業の進め方	b	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし						
	<p><2次評価者の視点からコメントを記入する></p> <p>環境に対する市民意識の向上を図り、環境都市として全市をあげて取組みを行っていくこと。</p>						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--